

さがみはら SDGs まなべるマップ

Sagamihara
SDGs MAP to learn



SDGsをまなぶ旅にでよう！

「さがみはらSDGsまなべるマップ」では、相模原市内で、見学を通じてSDGsについて学ぶことができるスポットや、SDGsに関連する体験を提供する団体等を紹介しています。



SDGsとは

「**Sustainable Development Goals**」の略称で、2015年の国連サミットで採択された2030年を達成期限とする国際目標です。

SDGsは17のゴールと169のターゲットで構成されていて、世界が進むべき方向を指し示しています。

SDGsに関する基礎知識については、相模原市SDGs特設サイト「SDGs one by one」において分かりやすく解説していますので、ぜひご覧ください。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs未来都市さがみはら

発展を続ける都市部と雄大な自然が調和した相模原市は、SDGsの推進に向けた積極的な取組等が評価され、2020年7月「SDGs未来都市」に選定されました。



相模原市でSDGsを学ぼう！

知識としてSDGsを「知る」ことはもちろん大切ですが、地域のSDGsを見学や体験を通じて学ぶことで、SDGsをより身近に感じ、自分ごととして捉えるきっかけになるはずです。

相模原市にはSDGsを学べるスポットが沢山！相模原のSDGsをめぐる旅へ。私たちと一緒に出掛けでみませんか？



※「さがみはらSDGsまなべるマップ」に掲載されている情報は2023.2時点のものです。見学等を予定される場合は、各施設等に最新の情報をご確認ください。

CONTENTS



**さがみはら
SDGs
まなべるマップ**

| | |
|-------------------------------|----|
| 01 株式会社オギノパン本社工場 | 01 |
| 02 さがみこベリーガーデン | 02 |
| 03 NPO法人 篠原の里 | 03 |
| 04 NPO法人 自然体験学校みどり校 | 04 |
| 05 藤野電力 | 05 |
| 06 森のイノベーションラボ FUJINO (森ラボ) | 06 |
| 07 さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト | 07 |
| 08 尾崎鷺堂記念館 | 08 |
| 09 日本フードエコロジーセンター | 09 |
| 10 GLP ALFALINK 相模原 | 10 |
| 11 相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら | 11 |
| 12 エコパークさがみはら (相模原市立環境情報センター) | 12 |
| 13 農産物直売所 ベジたべな | 13 |
| 14 JAXA 相模原キャンパス | 14 |
| 15 相模原市立博物館 | 15 |
| 16 東洋羽毛工業株式会社 | 16 |
| 17 麻布大学 いのちの博物館 | 17 |
| 18 北里アカリウムラボ | 18 |
| 19 南清掃工場・北清掃工場 | 19 |
| 20 ノジマメガソーラーパーク | 20 |
| 21 ユニコムプラザさがみはら | 21 |
| 22 SDGs カードゲーム | 22 |
| SAGAMIHARA ACCESS MAP | 23 |
| さがみはら SDGs パートナー | 25 |
| さがみはら SDGs 推進自動販売機を探してみよう！ | 25 |
| SDGs 17 の目標 | 26 |



SDGs Goal



株式会社オギノパンとは

昭和35年創業、職人がつくるこだわりパンの工場です。神奈川県内の8店舗でのパン販売、市觀光協会推奨品「丹沢あんぱん」の製造を行っています。宮ヶ瀬湖近く、丹沢の山あいにある本社工場では、パンの直売所に加えて休憩所もそなえています。



おいしいパンを作り、作った責任を持つ

環境に配慮し、フードロス削減のための取り組みとして、送料無料でパンが届く「STOP! フードロスBOX」の販売をおこなったり、期限内商品の割引販売、「こども食堂」へのパンの提供など、独自のSDGsに取り組んでいます。その他にも業務改革を進めレジ袋削減、ソーラーパネルや電力デマンドメーターの設置なども行っています。



POINT + 多種多様な見学と体験を

製造過程を学ぶ食育の促進として、パン教室(現在は休止)や工場見学バスツアーなども受け入れています。また、個人の方向けの自由見学と、(※団体のお客様は応相談となりますので、お問い合わせください)手軽なWEB工場見学もお楽しみ頂けます。

株式会社オギノパン本社工場

[見学あり](https://ogino-pan.com/)



受入人数
設定なし ※自由見学可能

見学時間
15分
料 金
無料
問合わせ
本社工場見学担当
[042 \(780\) 8121](tel:0427808121)
団体のお客様は応相談・要予約となります。



ちょびりおみやげ話

世界にひとつだけのパン!?

本社工場直売店は神奈川県の地方創生を目的にした合法伐採木材を使ったテラスを設置しており、できたてのパンをそこで食べることもできます。

特に人気の丹沢あんぱんは機械では包めず、職人が手作業で包んでいるため、同じ形は存在しないという逸品。

相模原の山々に包まれ、種類豊富なあんぱんや、「神奈川フードバトル」金賞のあげぱんなどを楽しめませんか?



SDGs Goal



さがみこベリーガーデンとは

都市部に近く、自然豊かな相模原市緑区青野原にある会員制・完全予約制の農園です。自然エネルギーを活用する「ソーラーシェアリング」を備え、ブルーベリーの摘み取り等を楽しみながら、環境と技術の関係を体験することができます。



自然エネルギーと大地の恵みをシェアする

さがみこベリーガーデンは、耕作者がいなくなった遊休農地を活用してソーラーシェアリング方式で36種類1100本のブルーベリーを育てています。これは、太陽の光を発電と農業で「シェア」し、再生可能エネルギーを生産しながら作物を作ることが可能なシステムです。

自然・エネルギー・地域・食……楽しみながら様々なことへ気付くことができる体験型の学びの場となっています。



作物を育て、エネルギーも生み出す…太陽の力を改めて感じます

POINT + なぜ会員制、完全予約制か?

すべての人ににとって心地よい農園でありたいという願いから、「来園者のみなさんの安心・安全と地域の方々との共存」に配慮しています。

さがみこベリーガーデン

[見学あり](https://sagamico-bg.org/)



見学時間

1.5時間(含意見交換)

料 金

① A.6月～8月(原則平日)※ブルーベリー試食付き
5名まで¥15,000 6名以上1人につき+¥3,000

B.上記以外の期間
5名まで¥15,000 6名以上1人につき+¥2,000

② 学校団体
A.6月～8月(原則平日)※ブルーベリー試食付き
¥1,500(1人)

B.上記以外の期間
¥1,000(1人)

※個人でのツアー希望はお問い合わせください。

問合わせ

担当:小出 ☎ 050 (3578) 3356



ちょびりおみやげ話

農園スタディツアー!

さがみこベリーガーデンには学びがたっぷり詰まっています。ガイドが一緒に農園をめぐり、様々なことへの気付きをナビゲートすることを心がけています。

みなさん、ぜひご来園ください。



NPO法人 篠原の里
自然とともに息づく暮らしを体験する

03 SDGs Map

Sagamihara SDGs MANABERU-MAP!!

SDGs Goal
3 すべての人々に
健康と福祉を
4 高い教育を
みんなに
6 安全な水とトイレ
を世界中に
7 エネルギーと資源を
みんなに
8 飲む水を
みんなに
12 つくる責任
つかう責任
13 生物多様性を
守りましょう
15 緑を守り
まちづくり

SHINOBARA NO SATO SDGs

篠原の里 とは

都心から1時間程という距離ながら、戸数80・人口200程度というごく小さな集落「篠原」。そこの廃校になった小学校を宿泊交流施設として再利用しました。施設や様々なアクティビティを目的に合わせて楽しむことができます。

豊かな水や緑に囲まれ、石窯やフルーツの収穫など自分の手で自然に沿った生活を体験することで、環境を守ることの大さを感じるね

里山でつくる、食べる、楽しむ。とても一日では遊びきれませんねえ！

廃校を再利用した拠点で自分たちのやりたいことを

平成15年の小学校廃校後、校舎跡地利用が検討され、豊かな自然や縄文時代からの里山の文化や伝統を楽しみつつ体験できる地域の中心的な施設として生まれ変わりました。

宿泊室や自炊施設を備えた元小学校の周りはホタルやギフチョウが飛び交う自然にかこまれており、利用者は石窯に自分で薪をくべてピザを食べたり、貸し農園で野菜を収穫したり、ろくろを使った陶芸に挑戦してみたり。自分たちのやりたいことを自分たちで選んで体験することができます。また、歴史を辿りながら里山を散策することもできます。

生物多様性保全に努める篠原の豊かな自然、その自然が育んだ特産品などを自らの五感で感じて、改めて自分の周りの環境や生活のありかたを考えてみませんか。

SDGs
POINT +

特定非営利団体 篠原の里

HPトップ <https://shinobara.jp/shinoba>

アクティビティ観 <https://shinobara.jp/activities>

受入人数

1人～ 40人

見学時間

60分～

料 金

無料・
有料（一部アクティビティ）

問合せ

☎ 042 (689) 2051

アクティビティの一覧については
ホームページをご確認ください。（要予約）



ちょっぴりおみやげ話

季節ごとの楽しみもたくさん

篠原の里では、季節ごとに移り変わる里山の風景と合わせた様々なイベントや取り組みを開催しています。

春は山菜採り、初夏にはブルーベリー狩りや桑の実つみ、秋にはみかん狩り…。キッチンカーもやってくる「篠原展」なんかも！季節ごとの楽しみを逃さず味わいたいですね。

04 SDGs Map

Sagamihara SDGs MANABERU-MAP!!

NPO法人 自然体験学校みどり校

里山に根付いたサステナブルな取り組みを

NEW NORMAL TOURISM SDGs

SDGs Goal
1 すべての人々に
安全と福祉を
3 すべての人々に
健康と智慧を
4 高い教育を
みんなに
5 ジェンダー平等を
実現しよう
7 エネルギーと資源を
みんなに
10 人権の不平等
をなくす
11 住み続けられるま
ちづくり
12 つくる責任
つかう責任
13 生物多様性を
守りましょう
15 緑を守り
まちづくり
16 平和と公正を
すべての人々に
与える
17 パートナーシップで
目標を達成しよう

自然体験学校みどり校 とは

アーティストが数多く住む芸術の街藤野。その特徴と豊かな山林を活かし、藤野周辺エリアの里山丸ごとを学び舎としました。自然と遊び、アートに触れ、こどももおとなも楽しめるオルタナティブ教育の場を目指しています。

こどもにもおとなにも、もっと、自然体験を

自然体験学校みどり校では、豊富な自然環境を活かした自然体験、農業体験、キャンプ場でのキャンプ体験、ものづくりや食づくり体験などを企画・運営しています。

藤野のSDGsな取組を知る日帰りバスツアーやSDGsがテーマの体験コンテンツなども。里山と人が共に生きるためにできること、自分たちの暮らしや消費行動のことを考えるきっかけを得ることができます。

参加したいカリキュラムがありすぎて…困っちゃいます！

SDGs
POINT +

自然の中でつくる、まなぶ

天体観測や滝リトリート、山野草採りなどの自然体験の他、手揉み茶や竹細工、オリジナルオーガニックチョコレートなどを自分で作って楽しむ、キャンプ場でのオーガニックダッヂオープン体験など、様々な「学び」のカリキュラムが用意されています。

NPO法人自然体験学校みどり校

<https://newnormaltourism.net/>

受入人数

～ 20人

見学時間

3時間

料 金

¥3,000 (1人)

問合せ

担当:土屋 ☎ 080 (5075) 8903

見学人数はご相談下さい



ちょっぴりおみやげ話

柚子の里藤野ならではの体験を

藤野地区の特産品『柚子』。この柚子を使用したカリキュラムも。

農業用モノレールに乗って雄大な山々を眺めながら、柚子自分で収穫し、築150年の古民家で「柚餅子（ゆべし）」作りなどを楽しむことができます。一泊二日のツアーでは冬季、柚子湯の温泉に入ることも！

藤野の里山、芸術の空気とともに、柚子も楽しみ尽くしましょう。

SDGs
POINT +



藤野電力 とは

藤野電力は企業でもNPOでもない、藤野町地区の人々による地域活動です。自立分散型の自然エネルギーDIYや防災啓蒙等を通じて生きる力を育む活動を行っており、有志メンバーによる自立分散型組織として運営されています。

POINT + 藤野発のひかりを世界に

NPO法人と協力し、アフリカの非電化地域にてソーラーパネルを活用したオフグリッド電源を設置するためのワークショップを開催しています。学校に電気を共有することで教育の機会均等のサポートを行っています。

SDGs

電気を自分でつくることで、僕たちの生活におけるエネルギーのあり方を見直すための第一歩になるね

「暮らしを自らの手に取り戻していく」生き方へ

藤野電力は持続可能なこれから生き方を考える市民組織です。自然や里山の資源を見直し、太陽光発電等の再生可能なエネルギー発電を自分たちで行う活動をしています。

再生可能エネルギーによるイベントへの電源供給・再生可能エネルギー発電設備の施工・市民発電所の建設・効果的なエネルギーの使い方の研究と共有等、活動は多岐にわたります。

市民の人たちの作った光が世界の子供達につながっていくなんて素敵ですねえ

森のイノベーションラボ FUJINO(森ラボ) とは

地域の木材を使って築30年以上の建物をリノベーションした、コワーキングスペースです。「SDGs with ART」をコンセプトとし、個性豊かな地域と繋がるハブとなり、イノベーションを生み出すことを目指しています。

POINT + 僕らの提供はもちろん多様なイベントも

森ラボでは、木をふんだんに使用し自然を感じられる空間にWi-Fiや複合機、Web会議ができる個室などテレワークが可能な環境が整えられています。さらに大画面モニター付きの広いスペースでSDGsやビジネス、アート関連のイベント等が毎月開催されています。

また、会員の方々や地域の人たちとの繋がりから始まった様々なプロジェクトがあり、プロジェクトへの参加や立ち上げのチャレンジも可能です。

POINT + 森の再生プロジェクト

森の手入れなどの考え方や手法を学び、山や森の環境改善・再生の作業を行うことで、人と自然が永続的に共存できる方法を模索しています。

SDGs

居心地のいい空間で、仕事もアイデア出しもはかなりそうです

藤野電力

<https://fujino.pw/>

受入人数
5～10人
見学時間
30分～3時間
料 金
有料
問合わせ
料金等詳しく述べるホームページに掲載しておりますので、そちらをご確認の上、お申し込みください。
※電話での対応は行っておりません。

見学あり

Access MAP

RENEWABLE ENERGY SDGs

7 エネルギーをみんなに
まわす
11 給水される
まちづくり
12 つくる責任
共生的消費
13 無駄なく
資源を循環

05 SDGs Map

Sagamihara SDGs MANABERU-MAP!!

藤野電力

自立分散型の自然エネルギーに地域で取り組む

SDGs

4 知の高い教育を
みんなに
7 エネルギーをみんなに
まわす
8 繁栄がいる
まちづくり
9 給水と循環資源の
循環まちづくり
11 給水される
まちづくり
15 緑のまちを
まちづくり
17 パートナーシップで
目標を達成しよう

森のイノベーションラボFujino(森ラボ)

<https://morilab-fujino.jp/>

受入人数
～15人
見学時間
30分～1時間
料 金
有料
(登録日当日や見学は無料。一部無料期間あり。プロジェクトやイベントは参加無料。見学は要事前申込)
問合わせ・申込
info@morilab-fujino.jp

見学あり

Access MAP

ちょっぴりおみやげ話

農業を救う!? 高校生作ふりかけ

廃棄される地域農産物を使い商品開発を行なう【農産物商品開発プロジェクト】。プロジェクトリーダーはなんと女子高生。地元の障害者施設に野菜の乾燥をお願いする等、農業・福祉・学生が一体となり完成した「野菜を効率的に利用する高校生のふりかけ」は『さがみはらSDGsアワード2022』で審査員特別賞を受賞。

こちらのふりかけは森ラボにて購入することができます。

SDGs

SDGs MANABERU-MAP!!



大自然に包まれココロもカラダも健康に

さがみ湖リゾートは、遊園地・温泉・キャンプ場が一体となった自然共生型のレジャー施設です。広大な自然の中で、観覧車などのアトラクション、スリル満点の巨大アスレチックなど、子どもも大人も一日たっぷり楽しむことができます。

POINT + 地域の自然資源を守るために

ウッドデッキ、ドッグランの修繕・整備などに地産木材「さがみはら津久井産材」を活用することで、地域の林業、自然を守る活動に寄与しています。

自然を感じて遊ぶことでリラックスして、ココロとカラダの成長につながるんだ。身の回りのSDGsを学ぶこともできるよ

さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト 見学あり

HPトップ <https://www.sagamiko-resort.jp>

問い合わせメール sagamiko-resort-pleasure-forest@fujikyu.co.jp

受入人数
1人～
見学時間
1時間～
料 金 (遊園地入園料)
大人 ¥1,900 (1人)
小人 ¥1,200 (1人)
問合わせ
個人のお客さま
☎ 0570 (037) 353
団体のお客様 (15名以上)
☎ 03 (3376) 1121
PIKAさがみ湖(キャンプ場のご宿泊)
☎ 0555 (30) 4580

Access MAP

緑区若柳1634番地

ちょびりおみやげ話 謎解き×脱炭素! 楽しくSDGs教育

自然豊かで広大な敷地を生かし、謎解きをしながら脱炭素について楽しく学べるイベントも開催しています。

「アナタ」は未来からの訪問者の依頼を受け、3つの謎を解き地球の未来を救う「宝」を探すことになりますが…?

個人の方はもちろん、学校団体のご利用にもオススメです。

見学あり

https://www.sagamiko-resort.jp/fun-with-sdgs/

Access MAP

尾崎鷗堂記念館 激動の時代を人々のため駆けた尾崎行雄を知る

尾崎行雄（鷗堂）を多くの人に知ってもらおうと、生誕地である尾崎家屋敷跡に建設された記念館です。尾崎自身の筆跡による「善惡乃標準」の碑や写真、肖像画、遺品等、尾崎の幅広い活動を物語る資料が保存、展示されています。

尾崎行雄の生涯に触ると、僕たちが今、当たり前のように思っている「平和」や「権利」の大切さを改めて感じるなあ

POINT + 将来を見つめて—青少年教育への熱意

尾崎行雄は政治のみならず、青少年の教育にも力を入れていました。通信制教育機関「大日本国民中学会」の会長を務め、講義本の再編纂や自ら教科書の執筆をするなど、日本若年層の教育レベルの向上に尽力しました。

見学あり

https://sagamiharacitymuseum.jp/ozakigakudoukinenkan/

受入人数
1人～
見学時間
30分程度
料 金
無料
問合わせ
☎ 042 (784) 0660

Access MAP

緑区又野691

ちょびりおみやげ話 日本と米国をつなぐ「鷗堂桜」

尾崎行雄は東京市長在職中、米国ワシントンのポトマック公園に3,000本の桜の苗木を贈り、「日米友好の証」としました。そのワシントンから里帰りした4品種の桜苗木は「鷗堂桜」と命名され、その内の「普賢象」「染井吉野」「関山」が記念館の庭に植樹されています。尾崎の時代からの、米国との絆をつなぐ桜を見上げてみませんか？

見学あり

https://sagamiharacitymuseum.jp/sakurashou/

Access MAP

緑区又野691

日本フードエコロジーセンター

人にも地球にも優しい、「食べるSDGs」

SDGs MAP!!

09



日本フードエコロジーセンター

SDGs Goal 1
2 飲食を楽しむ
3 すべての人に
健康と栄養を
7 エネルギーをみんなに
もたらす
8 畜きいとも
資源を減らす
12 つくる責任
つかう責任
13 環境問題に
具体的な
行動を
17 パートナーシップで
目標を達成しよう

ECO FEED SDGs

日本フードエコロジーセンターとは
スーパーなどから出る食品廃棄物を独自の発酵処理技術で家畜用飼料(リキッド発酵飼料)化し、養豚農家に提供しています。環境に優しいだけでなく、安心・安全で価格に見合う商品価値がある飼料の製造に取り組んでいます。

POINT + 食品廃棄物ゼロの未来のために
食品廃棄物発生抑制のため受け入れた廃棄物のデータを事業者にフィードバックし、日々の製造量の最適化につなげています。

POINT + 国内で循環するループを目指す
元々の豚の飼料である穀物(殆どを輸入に依存)の輸入が少なくなることで、輸送時に発生するCO₂も削減され、飼料の自給率向上にも貢献しています。

SDGs

捨てられる食べ物を豚の飼料にすることで、フードロス問題・CO₂削減・食糧問題など様々な問題の解決につながるんだ

GLP ALFALINK 相模原

街に開かれた最先端物流パーク

SDGs MAP!!

10



**SDGs Goal 1
7 エネルギーをみんなに
もたらす
9 健康と持続可能な
都市をつくろう
17 パートナーシップで
目標を達成しよう**

GLP ALFALINK 相模原とは
GLP ALFALINK相模原は、関東広域配送に最適な立地に最先端のソリューションを備えた、総延床面積約67万m²超の日本最大級の多機能大型物流拠点です。従来の物流拠点にない共用施設を多く併せ持ち、地域との連携を進めています。

POINT + 地域とともに未来への流れを創り出す
GLP ALFALINK相模原は、国内最大級・最先端の物流拠点です。施設内では、ロボットによる品出しや芝刈りが行われ、ご来館の方が使用することのできるカフェテリアやレストラン、イベントスペースなどを備えています。また、太陽光発電やEV充電器の設置など環境に配慮した機能も備えています。

ご見学では、地域と連携した持続可能な経済活動と、物流という日常生活を支える分野の技術革新の状況を学ぶことができます。

POINT + 災害時の救援物資受け入れ拠点としても
施設では災害対策に数々の設備を備えており、災害時には、救援物資を受け入れて避難所毎に仕分け、配送まで行う体制を整えています。

SDGs

物流の技術の最先端を学べるとともに、地域と連携した物流施設、という新しいあり方を知ることができるんだね

SDGs

物流拠点とは思えない素敵なかフェです！

日本フードエコロジーセンター

見学あり

HPトップ <https://www.japan-fec.co.jp/>

見学問合せ <https://japan-fec.co.jp/form/factory/>

受入人数
~ 30人

見学時間
1時間~ 1時間30分

料 金
一般 ¥800 (1人)
学生 ¥500 (1人)

問合わせ
株式会社日本フードエコロジーセンター総務部
042 (777) 6316

Access MAP



中央区田名塩田1-17-13

SDGs=美味しいって健康に良い!?

リキッド発酵飼料は粉じんが発生しないため、肺炎等の疾病率が下がり、抗生素質の使用を抑えることができます。また、この飼料で育った豚は筋繊維のきめが細かく、やわらかい肉質です。更に、オレイン酸等、健康に有用な不飽和脂肪酸が多いため、脂の甘さが味わえると同時にコレステロール値が低くヘルシーです。日本フードエコロジーセンターの工場ではこの飼料で育ったブランド豚の加工品を購入することができます。

ちょっぴりおみやげ話



GLP ALFALINK 相模原

見学あり

https://www.glp.com/jp/alfalink/sagamihara/

受入人数
10人~ 30人程度

見学時間
30分~ 60分

料 金
無料

備 考
現地案内が必要な場合はGLP ALFALINK相模原1防災センターへご相談ください

042 (707) 2125

Access MAP



中央区田名字赤坂3700-1



SDGs Goal

14 海の豊かさを守ろう
15 地球の豊かさを守ろう

11 Sagamihara SDGs Map

相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはらとは
相模川の持つ魅力と豊かさを、相模川とその周辺に生息する淡水魚を中心に、約100種類の生き物たちの展示を通してご紹介しています。常設展示の他、特別企画展を年4回開催。飼育員による解説等のイベントも充実しています。

僕たちの身近な川がこんなにいのちに満ちていたなんて驚きだなあ。共生のためのヒントをここで学んでいきたいな

POINT + 発見し、考え、創造する

相模川にすむ多彩ないのちとふれあう
相模川ふれあい科学館では様々な体験を通じて、相模原の自然といのちを楽しく学ぶことができます。
上流から河口まで相模川を再現した「流れのアクアリウム」や、足元を泳ぐ魚たちを観察できる「水上散歩水槽」、「お魚にごはん」（餌付け体験）、完成した作品が、大画面モニターの水槽で自由に泳ぐ「お魚ぬり絵」等、子どもから大人まで一緒に楽しめます。

小学生と未就学児を対象としたものづくりワークショップも開催しています。子どもの自主性を尊重し、想像力や思考力を自然に伸ばすことができます。

相模川ふれあい科学館
アクアリウムさがみはら

HPトップ <https://sagamigawa-fureai.com/>
見学問合せ <https://sagamigawa-fureai.com/group/>

受入人数
1人～
見学時間
1時間～
料 金
大人 ¥450 (高校生以上)
小人 ¥150 (小・中学生)
65歳以上 ¥220
幼児 ¥無料 (小学校就学前)
団体料金設定あり
(有償人員20名以上)

問い合わせ
☎ 042 (762) 2110

Access MAP

相模川ふれあい科学館
アクアリウムさがみはら
田名中
田名高
田名小
木井上保育園
63
48
66
高田橋
グラウンド
望地弁天
キャンプ場
中央区水郷田名1-5-1

ちょびりおみやげ話

他では手に入らないグッズも
ミュージアムショップでは、水族館のいきもの達にちなんだおみやげを多く揃えています。
その中でも、ふれあい科学館の飼育員がデザインした「相模川のいきものリフレクター」「もちもちキーホルダー」「マスキングテープ」等は、ここでしか手に入らないオリジナルグッズ！ 相模川の可愛い仲間達のグッズをぜひどうぞ。

12 Sagamihara SDGs Map

Sagamihara SDGs MANABERU-MAP!!
エコパークさがみはら(相模原市立環境情報センター)
楽しく学べる環境学習の拠点

SDGs Goal

4 貧しい教育をみんなに
12 つくる責任つかう責任
13 環境変動に具体的な対策を
15 地球の豊かさを守ろう
17 パートナーシップで目標を達成しよう

環境をみんなで学ぼう！

ECO PARK SDGs

エコパークさがみはらとは
地球温暖化、ごみ問題、自然環境保全など、環境についての学習や活動の促進を目的とした事業を実施しています。
環境問題を身近に感じられるように学習したり、気軽に相談したりすることができる施設です。

SDGs Goal

POINT + 環境講座を開きたいときには相談を

持続可能な社会の構築を担う市民活動団体、事業者、大学、行政が提供する環境学習プログラムをまとめた「エコネットの輪」には幅広いテーマの講座が登録されており、幼稚園や保育園、学校などの環境教育や、地域、事業所などにおける環境学習にご利用いただけます。
「エコパークさがみはら」では、利用者とプログラム提供者のマッチング等のコーディネートをしています。まずは「エコパークさがみはら」にお気軽にご相談ください。

さがみはら津久井産材のおもちゃもあります。

ちょびりおみやげ話

みんなで立ち向かえ環境問題！
エコパークさがみはらが窓口となる「こどもエコクラブ」は、幼児（3歳）から高校生までの子どもたちが取り組むエコな活動を応援する無料のクラブです。登録することで他のクラブとの交流会に参加できるほか、オリジナルのキットが届きます。活動するともらえるスタンプを集めていくと、特別な金銀のバッジが手に入るかも！

SDGs Goal

Access MAP

相模原市役所
市役所
相模原市民会館
相模原市役所
16
エコパーク
さがみはら
中央中
富士見小
ウェルネス
さがみはら
ハローワーク
相模原
相模原駅前
中央区富士見1-3-41



農産物直売所 ベジたべなとは

「ベジたべな」という名称には、「相模原の野菜をおいしく食べてほしい」という想いが込められています。新鮮で安全・安心な地場農畜産物の販売拠点として、広く市民の皆さんに愛され親しまれる直売所を目指しています。

POINT + 相模原ではどんな農産物や畜産物が作られているかを知ることで、地産地消の大切さを考えるきっかけにもなるね

美味しく目指す地域の物質循環

ベジたべなでは相模原市内の農家が生産した新鮮な野菜や加工品を主に販売しています。

地元で収穫されたものを食べる「地産地消」は、地域の農業振興や輸送時に排出されるCO₂の削減にもつながります。

地元で生産された野菜を食べることで、身の回りの農業や畜産を身近に感じ、そこから広がっていく、環境と食の循環を考えてみませんか。

美味しく食べて、地域の農業を応援しちゃいましょう

「ベジたべな」オリジナル商品も

相模原産の農畜産物を使ったカレーや相模原産いちごのソフトクリームなど、ここだけで購入できるオリジナル商品の販売も。地元の生産者こだわりの味を楽しめます。

農産物直売所 ベジたべな

<https://www.ja-sagamiharashi.or.jp/market>

受入人数
店舗内見学自由
見学時間
15分程度
料 金
無料
問合わせ
見学案内については応相談
[042 \(851\) 3583](tel:0428513583)



ちょっとおみやげ話

手軽に寄れるminiショップ

中央区中央には「ベジたべなmini」もあります。お店はminiですが、品揃えは新鮮な野菜や加工品、生花、農業・園芸用品、雑貨など充実しています！

場所は市役所さくら通りのすぐ近くという立ち寄りやすい立地。地元の新鮮な野菜・卵や加工品などが気軽に購入できます。

JAXA 相模原キャンパスとは

宇宙科学研究所の中心施設として開設されました。飛翔体環境試験棟、先端宇宙科学実験棟などが設置されています。また、大学、企業、国内外の研究機関とも連携を図り、宇宙科学のミッションを推進し成果を創出しています。

POINT + 宇宙の研究することで、地球の色々な問題の解決にもつながっていくんだ。地球のこれからへの課題も見えてくるんだよ

宇宙を知り未来を探る研究開発

宇宙活動をサステナブルに継続することは、人類の未来にとって重要です。火星を視野に入れつつ月での持続的な活動をめざす国際宇宙探査を進めています。人類の知の資産創出をめざす宇宙科学研究所では、宇宙の進化や生命の起源の探究、太古の海が消えた火星の探査、地球を含む惑星気象の解明、宇宙空間や太陽の観測、天体の地球衝突問題を扱うプラネタリーディフェンス、水素社会に貢献するロケット技術、さらに新分野の育成など、地球や人類の未来に関わる様々なテーマに取り組んでいます。

宇宙を身近に感じると地球も守らなければと思えますねえ

POINT + 「はやぶさ」「はやぶさ2」の故郷を訪れる

「宇宙科学探査交流棟」はどなたでも見学できる施設で、「はやぶさ」「はやぶさ2」が地球へ持ち帰った小惑星の物質も展示されています。生命の起源につながる手がかりを持ち帰った「はやぶさ2」の足跡を見ることで、私たち地球上に住むすべての生命の、存在と行く末に思いをはせてみるのも良いかもしれません。

JAXA相模原キャンパス

HPトップ <https://www.isas.jaxa.jp/>

見学問合せ <https://www.isas.jaxa.jp/visit/inquiry/index.html>

見学時間

60分～90分

料 金

無料

問合わせ

宇宙科学探査交流棟 問合せページ
(上記二次元コード)をご参照下さい
開館時間や休館日、団体で見学希望などは宇宙科学探査交流棟のホームページ
(下記二次元コード)でご確認下さい



ちょっとおみやげ話

宇宙をおみやげにしちゃおう

施設内を見学して宇宙について学んだ後は、職員も利用する食堂で平日は昼食をとったり、売店でおみやげを購入することもできます。売店ではJAXAグッズ、宇宙関係書籍、探査機や衛星の模型、宇宙食などここならではのおみやげを豊富に揃っています。ぜひ宇宙のグッズと学んだことを沢山おみやげに帰って下さいね。



相模原市立博物館 とは

相模原の歴史や自然を扱う総合博物館です。県内最大級のプラネタリウムドームもあり、JAXA相模原キャンパスとの連携による天文関連の展示にも力を入れています。また期間限定の企画展や参加型イベントも開催しています。

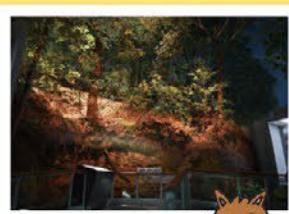


相模原の過去から未来までを展示

相模原市立博物館では、「川と台地と人々のくらし」をテーマにした自然・歴史展示室、「宇宙とつながる」をテーマにした天文展示室を常設しています。

相模原台地の誕生から、そこに暮らした人々のくらし、人と自然のかかわりを、化石や土器、標本や再現模型等の展示物から学ぶことができます。

天文展示室では隕石標本やJAXAから提供された探査機模型などを観覧することができます。



でっかい化石に
フシギな土器…
ピックリがいっぱいです！



いろいろなイベントも充実！

常設展示だけではなく、各分野の企画展や講座・教室、イベントも開催されます。「生きものミニサロン」や「ナイトプラネタリウム＆観望」、プラネタリウムでのコンサート等々。随時更新される開催情報をぜひご確認ください。

相模原市立博物館

<https://sagamiharacitymuseum.jp/>

受入人数
1人～
見学時間
90分～
料 金
無料
プラネタリウムは大人500円、子ども200円(団体割引有)
問合わせ
☎ 042 (750) 8030



ちょっぴりおみやげ話

映像に包まれちゃう!!—プラネタリウム

相模原市立博物館のプラネタリウムでは、直径23mのドームに映し出される満天の星やテーマに沿った内容を生解説で楽しめるほか、星空解説と企画番組を上映する「こどもプラネタリウム」等が投影されています。さらにドームいっぱいに迫力ある映像を映し出す「全天周映画」の上映も。普通の映画館では体験できない、ココだけの映像体験はいかがでしょうか。



東洋羽工業株式会社 とは

東洋羽工業株式会社は、寝具を中心とする羽毛製品、羽毛ケラチン・ケラタイン等、羽毛を活用した製品の製造・販売を行っています。また、快適な睡眠を通してすべての人が健康になるための商品開発・活動に取り組んでいます。



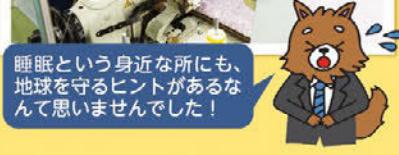
良好な地球環境を引き継ぐために

東洋羽工業株式会社では地球環境にやさしい企業を目指し、環境汚染に繋がる有害化学物質を使用しない商品開発・製造、森林環境配慮型材料の積極使用等に取り組んでいます。

また、羽毛ふとんのリフォームを行い羽毛の長期利用を推進することで、限りある資源を活用し次代につなげる活動を続けています。



睡眠という身近な所にも、地球を守るヒントがあるなんて思いませんでした！



POINT + 寝具製造以外の様々な取り組みも

羽毛から、毛髪や爪を補修・保護するケラチタンタンパク質を抽出し、化粧品等に活用する新たなリサイクル活動も行なっています。

ほか、文部科学省が推進する「土曜学習応援団」に賛同し、小中学生向けに睡眠の大切さを学んでもらうプログラムを提供しています。

東洋羽工業株式会社

<https://www.toyoumo.co.jp/>

受入人数
1組20名
見学時間
70分程度
料 金
無料
問合わせ
東洋羽工業株式会社相模原工場
☎ 042 (753) 2100



ちょっぴりおみやげ話

地球にやさしいリサイクル羽毛

東洋羽工業株式会社では、廃棄される羽毛を独自の技術で洗浄・選別し、地球上に優しく高品質なリサイクル羽毛としても活用しています。

リユースのための羽毛は、各家庭より、他社製含む不要な羽毛ふとんを無料で引き取り、精製。リサイクルされた羽毛は『Link Down』シリーズとして、アンクルウォーマー等を購入することができます。





麻布大学 いのちの博物館とは

東京獣医講習所(現・麻布大学)の創立125周年を記念し、2015年「麻布大学いのちの博物館」が開館しました。先人が残してくれた多くの貴重な学術資材を継承するとともに「研究成果、動物標本、歴史資料」を広く社会に紹介しています。

動物たちの様々な研究資料や標本を見ることで、いのちの不思議さや、私たち人間の環境への責任の大きさを感じるなあ

貴重な資料から動物たちの生の軌跡を追う

骨格標本を介して動物の進化を解説し、環境維持の重要性を伝え、興味・関心を広げる啓蒙活動を行っています。

動物たちの行動が環境の豊かさを維持する反面、人の無分別な行動により迫害を受けている実態や、鳥獣被害が起こる理由を示し、環境配慮の醸成に努めています。更に、産業や技術の革新に動物たちの食性・食べ方がヒントとされていること等を学ぶことができます。



大きいゾウも小さいネズミも構造は同じなんですね！



POINT 環境を学び、守るための一歩を

大学全体として「森のタンブラー（有機資源を用いたリユースカップ）」による使い捨て容器削減運動、過疎化が進む緑区青根の里山へ学生が関係人口として参画、「親と子の自然環境セミナー」開催等、様々な取組を行っています。



麻布大学 いのちの博物館

<https://life-museum.azabu-u.ac.jp/>
問合せメール museum@azabu-u.ac.jp

受入人数

(原則一回の入館予約につき)~5人

見学時間

15分~1時間

料金

無料

問合わせ

(直通:開館時間外は留守番録音)

042 (850) 2520

事前予約制

(電話・mailにて受付しています。)

開館時間

月曜日~金曜日

10:00~15:30(入館は15:00まで)



ちょっとおみやげ話

オンラインでも楽しく学ぼう

いのちの博物館では様々な標本が展示され、生命の神妙を五感で覚えることができます。さらに、ご自宅で博物館の展示標本を高画質の3DビューとVR映像で楽しむことができる「バーチャルいのちの博物館」(下記二次元コード)も。リアルでもオンラインでも、いのちに親しみ、学びを深めていきましょう。



Sagamihara SDGs MANABERU-MAP!!

北里アクアリウムラボ

全国でも珍しい、学生たちによる水族館

北里アクアリウムラボとは

学生が企画・運営するミニ水族館です。文部科学省のプロジェクト『大学生の就業力育成支援事業』の一環として企画され、学生たちの熱意と努力により現在まで継承されています。2021年には10周年を迎えました。



魚たちと触れ合うと、水によって生かされる命の重みや、それらを保っていくにはどうすればいいかを考えさせられるなあ

相模原の小さな水族館で水の世界を学ぶ

「北里アクアリウムラボ」は北里大学相模原キャンパスの1階で公開されているミニ水族館。その全ては海洋生命科学部の学生たちによって運営されています。規模は小さいながらも海水魚をはじめ、淡水魚やクラゲ・深海生物など多種多様な生き物の展示を行っており、相模原キャンパス周辺の水生生物についても知ることができます。

展示を通じ、水の重要性や、プラスごみ削減の重要性等、環境について学ぶことができます。



企画・展示、魚たちの世話を全部学生たちがやってるなんてスゴイです！



POINT 海のいきものと直接ふれあうこともできる

「タッチプール」では、ヒトデなどの海の生き物たちに実際触れて学ぶことが可能。また常設展示以外にも学生たちによる、その月の季節や行事に関するユニークな企画展示を行っています。



見学あり

<https://www.kitasato-u.ac.jp/mb/faculty/aquarium/>

受入人数

1組5名まで。

大人数の予約がある場合、入場制限あり

見学時間

60分程度

料金

無料

問合わせ

北里大学海洋生命科学部

事務室学生課

042 (778) 7919



南区北里1-15-1 北里大学相模原キャンパス内 MB号館1階

ちょっとおみやげ話

学生たちの日記を覗こう

運営する学生たちによるブログ「ラボ日記」(下記二次元コード)は毎週水曜日に更新されます。

実際に生き物たちを世話する学生たちによる日々のあれこれは、ユニークな切り口での、新鮮な驚きや新しい学びを与えてくれます。アクアリウムラボを訪れる前にぜひどうぞ。



SDGs MAP!!

南清掃工場・北清掃工場

ごみ×資源○循環するシステムを目指して

INCINERATION PLANT

SDGs

19 SDGs Map

7 エネルギーをみんなで使う 9 省資源と技術革新のための取り組み 11 住み分けによる持続可能な社会 12 つくる責任、つかう責任

南清掃工場・北清掃工場 とは

相模原市から出るごみを24時間処理している施設です。南区の南清掃工場と緑区の北清掃工場があります。双方とも様々な工夫がなされたシステムを備えており、環境への配慮のみならず、ごみからのリサイクルも可能にしています。

燃やすだけではない！ごみを再利用する仕組み

相模原市の2つの清掃工場では、ごみの4R—リフューズ(断る)、リデュース(減らす)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)の内の『リサイクル』に努めています。ごみの中に混ざった鉄やアルミ等の資源回収を行うとともに、南清掃工場では焼却灰の成分を高温で溶かして「スラグ」という資源に再利用。「スラグ」は道路の材料等に使われます。

POINT + 熱エネルギーの有効利用

ごみを焼却するときに発生する熱エネルギーを有効に利用するため、熱によりボイラーで蒸気を発生させ、蒸気タービン発電機により発電を行い、施設の電気をまかなうとともに、余剰電力は電力会社に売電しています。さらに余熱を、隣接する「温水プール」などの施設で利用しています。

SDGs

生活の中で日々出るごみがどうなるかを実際に見ることで、ごみと資源について考えるきっかけになるね

ノジマメガソーラーパーク

自然の恵み「太陽の光」で環境にやさしいまちを実現

SOLAR PARK

SDGs

20 SDGs Map

4 貧しい教育をみんなに 7 エネルギーをみんなで使う 12 つくる責任、つかう責任

ノジマメガソーラーパーク とは

相模原市では脱炭素社会の実現をめざした再生可能エネルギーの利用促進を掲げており、その取組のひとつとして導入されたのが、市と事業者との協働による相模原市一般廃棄物最終処分場への大規模太陽光発電設備(メガソーラー)です。

市と事業者の協力から生まれるクリーンエネルギー

清掃工場で燃やすだけではなく埋め立てが終了した市有地「一般廃棄物最終処分場」を有効活用して、市と事業者との協働でできた太陽光発電所です。エネルギー問題や地球温暖化対策に貢献しています。

市は事業者(株式会社ノジマ)に用地の無償提供を行い、事業者はメガソーラーの設置・運営を行っています。発電された電気は売電され、その収入のうち一部が市に納付されます。

市はこれを地球温暖化対策推進基金として積み立て、地球温暖化対策のための財源として活用しています。

POINT + パートナーシップの重要性周知のために

協働事業の周知などを目的とし、愛称を「ノジマメガソーラーパーク」と命名。毎年愛称命名料が市に納付され、こちらも環境のための財源として使われます。

これだけの数の太陽光パネルが並んだ光景は圧巻の一言です！

SDGs

南清掃工場・北清掃工場

見学あり

[南清掃工場](https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/shiseis/shikanren/recycle/1002715.html)

[北清掃工場](https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/shiseis/shikanren/recycle/1002716.html)

受入人数
10人～
見学時間
60分程度
料金
無料
問合せ
【南清掃工場】
☎ 042(748)1133
【北清掃工場】
☎ 042(779)1110

Access MAP

【南清掃工場】南区麻溝台1524-1 【北清掃工場】緑区下九沢2074-2

ちょっとおみやげ話

みんなのごみは埋蔵金？!

南清掃工場では高温で流動する砂を用いてごみをガス化・燃焼する設備を備えています。同施設では2018年より、一般ごみとして廃棄された電子機器などに含まれる金・銀を回収する調査・研究が行われ、砂の中から時価総額1億3000万円もの金銀が回収され、収益は3700万円となりました。

あなたの捨てるそのごみにも、驚きのお宝が眠っているのかも…?

ノジマメガソーラーパーク

見学あり

[ノジマメガソーラーパーク](https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/1026489/kankyo/hojo/1008092.html)

問合せメール kankyouseisaku@city.sagamihara.kanagawa.jp

受入人数
1人～
見学時間
30～60分程度
料金
無料
問合せ
相模原市ゼロカーボン推進課
☎ 042(769)8240(直通)

見学希望日の1週間前(団体での申し込みは2週間前)までに電話、もしくは住所、氏名、電話番号、希望日・時間を書いて、件名を「メガソーラー施設見学」としてEメールで送付してください。

Access MAP

南区麻溝台3412-2

ちょっとおみやげ話

太陽のパワーをいつでも確認

「メガソーラー発電状況」のホームページ(下記二次元コード)では、ノジマメガソーラーパークの日々の発電状況やCO₂の削減効果をいつでも見ることができます。発電電力量の家庭換算もされていて、いつも私たちの上に降りそぞる太陽の力をより身近に感じることができます。

QRコード

ノジマメガソーラーパーク

| | |
|---------------------|-----------|
| 発電量 | 879kWh |
| CO ₂ 削減量 | 730kg |
| 家庭換算 | 8.52kWh |
| 発電率 | 24% |
| CO ₂ 削減率 | 339kg |
| 発電日 | 2023年1月1日 |



ユニコムプラザさがみはらとは

ユニコムプラザは、市民と大学が連携して、新たな地域活動や市民活動をスタートする拠点です。地域の課題解決や活性化を図るために、豊富な人材を抱える大学と連携できる同所を利用してみませんか。

専門性を持つ大学と、多くの市民がお互いに学び合い取り組むことで、新たな問題解決の道が見えてくるかもしれませんね

新たな地域活動・市民活動を創造する

ユニコムプラザは、地域と大学の交流・相互学習・研究発表の場として、以下のような様々な取組を行っています。

- 『市民と大学との連携支援』:市民と大学の“橋渡し”としてアドバイス、訪問説明、条件交渉、フィードバックを行います。
- 『まちづくりモデル事業』:地域の課題解決・活性化に取り組む団体を支援します。
- 『さがみはら地域づくり大学』:SDGsの取組、地域活動や市民活動に役立つ知識や技術を学べる講座を開催しています。

上記以外にも多くのイベントを開催しています。お気軽に立ち寄り下さい。

多彩なキャリア講師からちょっと気になる話を聞ける無料イベントもあるんです

**ユニコムプラザさがみはら
(市立市民・大学交流センター)**

<https://unicom-plaza.jp/>

受入人数
1人～
見学時間
30分～
料 金
無料（一部有料の講座有）
問合せ
☎ 042 (701) 4370

Access MAP

相模原の魅力いっぱいのお店も

ユニコムプラザさがみはらの入っているボーノ相模大野ショッピングセンターの2階には、相模原ゆかりの品々を取り揃えたアンテナショップsagamix（さがみっくす）もあります。地元生産者こだわりの生鮮食品やお菓子・お酒などの加工品や特産品など、「おいしい・楽しいさがみはら」があふれるお店。こちらも覗いてみてくださいね。



[Get The Point] とは

「やわらかくあたたかい課題解決」をコンセプトに学習ゲームの開発などを手掛ける「株式会社すなばコーポレーション」が開発した、子どもと大人のSDGs学習ゲームです。

SDGsカードゲーム「相模原市版Get The Point」

子どもから大人まで、楽しみながらSDGsについて学べる相模原市オリジナルのカードゲーム。

「資源カード」を使って「アイテム」を作成し、アイテムごとに設定されているポイントを競っていきますが、使うことで消費される「資源」には、再生するものとしないものがあります。より多くのポイントをゲットするには…？考えながらプレイすることで、「持続可能な世界」を体感することができます。

POINT + パートナーシップについても学べる！

多くのポイントをゲットするためにはチームで「協力」することが必要な仕組みになっています。このゲームではSDGsの達成に向けて何よりも重要な「パートナーシップ」についても学ぶことができます。

シンプルなルールだけど奥深いんですねえ

SDGsカードゲーム

<https://sdgs.city.sagamihara.kanagawa.jp/sdgs-cardgame/>
問合せフォーム <https://sdgs.city.sagamihara.kanagawa.jp/contact/>
問合せメール sdgs@city.sagamihara.kanagawa.jp

受入人数
8人～100人程度
時 間
1時間30分程度
料 金
無料
問合せ
相模原市みんなのSDGs推進課
☎ 042 (769) 9224
中央区中央2-11-15 市役所本館3階
小中学校や市民向けワークショップ等への職員派遣及び貸し出しを行っています。日程等は上記お問い合わせ先へご相談ください。

相模原市についても学べちゃう

「相模原市版Get The Point」のアイテムカードやサスティナブルカード（お助けカード）には、相模原市の特産品やSDGsに関連する市の取組が登場します。知らなかつた相模原市のいろいろも分かっちゃうかも！

ご希望の場所で開催できます

SAGAMIHARA ACCESS MAP

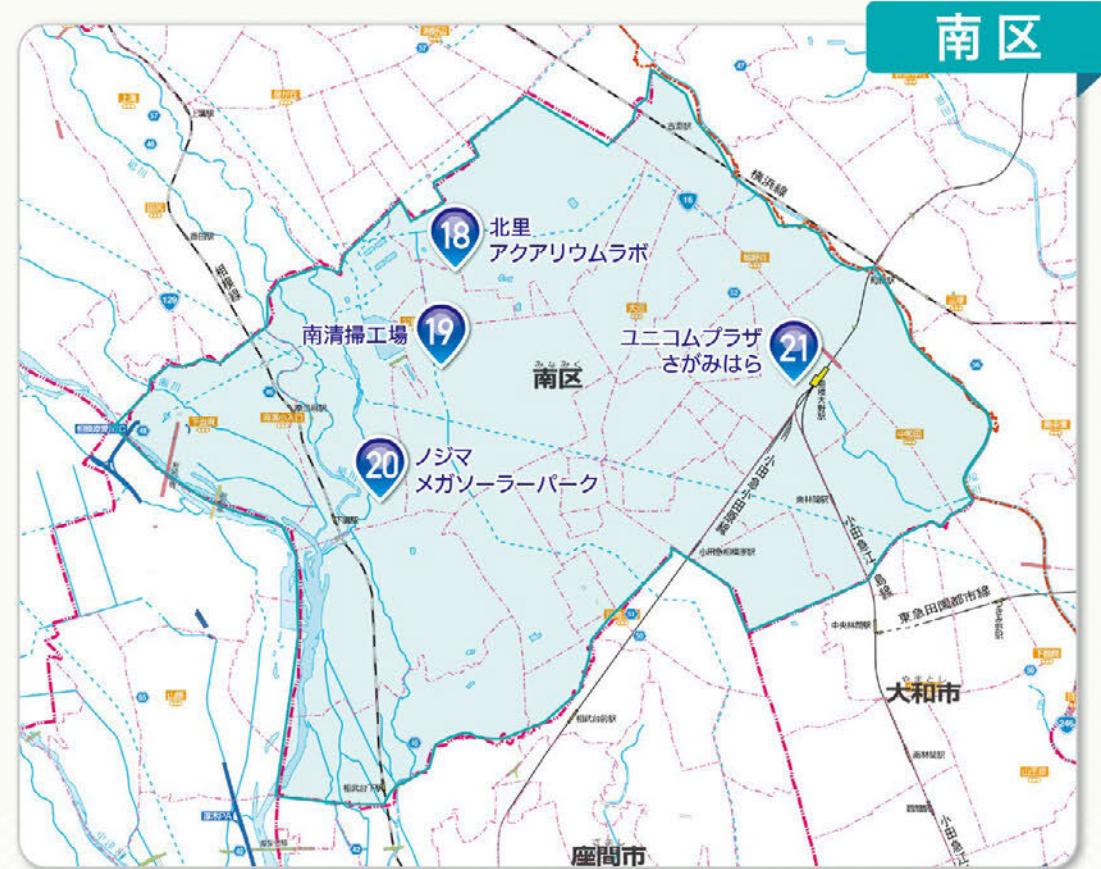
Googleマップはコチラ



中央区



南区



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 令元備他 第415-GISMAP43371号)

相模原市のSDGs取り組み紹介

さがみはらSDGsパートナー

相模原市では、SDGsの達成や地域課題の解決に向けて、市とともに取り組む企業や団体を「さがみはらSDGsパートナー」として登録しています。

登録いただいたパートナーのみなさんと、「さがみはらSDGsプラットフォーム」等を通じて連携し、様々な連携事業を展開しています。

パートナーにはさがみはら津久井産材で作った「登録証盾」やオリジナルステッカーを配布しています！盾やステッカーのある会社やお店を探してみよう！



さがみはらSDGs推進自動販売機を探してみよう！

相模原市内には「さがみはらSDGsパートナー」が設置したSDGs推進自動販売機が各所に設置されています。*

SDGs推進自動販売機で飲料を購入すると、売上的一部分が相模原市におけるSDGs推進の取組に寄附される仕組みになっています。何気なく飲料を購入するだけで、特別なことをしなくともSDGsに貢献できる素敵な自動販売機です。

一般の方が購入できる場所にも設置されているので、みなさん探してみましょう！

*SDGs推進自販機の設置場所一覧は相模原市SDGs特設サイトで確認できます。

設置場所一覧はコチラ



SDGs17の目標



目標1 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困を終わらせる



目標2 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料の安定確保と栄養状態の改善を実現し、持続可能な農業を促進する



目標3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確実にし、福祉を推進する



目標4 質の高い教育をみんなに

すべての人々に、だれもが受けられる公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



目標5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性・少女のエンパワーメントを行う



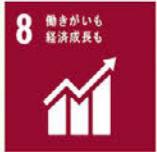
目標6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々が水と衛生施設を利用できるようにし、持続可能な水・衛生管理を確実にする



目標7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人々が、手頃な価格で信頼性の高い持続可能で現代的なエネルギーを利用できるようにする



目標8 働きがいも経済成長も

すべての人々にとって、持続的でだれも排除しない持続可能な経済成長、完全かつ生産的な雇用、働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）を促進する



目標9 産業と技術革新の 基盤をつくろう

レジリエントなインフラを構築し、だれもが参画できる持続可能な産業化を促進し、イノベーションを推進する



目標10 人や国の不平等をなくそう

国内および各国間の不平等を減らす



目標11 住み続けられるまちづくりを

都市や人間の居住地をだれも排除せず安全かつレジリエントで持続可能にする



目標12 つくる責任 つかう責任

持続可能な消費・生産形態を確実にする



目標13 気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を実施する*

*国連気候変動枠組条約（UNFCCC）が、気候変動への世界的な対応について交渉を行なう最優先の国際的政府間対話の場であると認識している。



目標14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために、海洋や海洋資源を保全し持続可能な形で利用する



目標15 陸の豊かさも守ろう

陸の生態系を保護・回復するとともに持続可能な利用を推進し、持続可能な森林管理を行い、砂漠化を食い止め、土地劣化を阻止・回復し、生物多様性の損失を止める



目標16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和でだれもを受け入れる社会を促進し、すべての人々が司法を利用できるようにし、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任がありだれも排除しないしくみを構築する



目標17 パートナーシップで 目標を達成しよう

実施手段を強化し、「持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップ」を活性化する

